に加入している法人事業所及び個人事業所で常時従業員を5人以上使用している事業所については、健康保険の適用除外申請を受けることで健康保険と同様の扱いとなります。今後、法人化する事業所も同様であり、国保組合の利点を利用し、効率的な事業所運営を心掛けてはいかがでしょうか。

## 年頭のあいさつ

東京都中小企業団体中央会
会長　大村　功作

あけましておめでとうございます。

中小企業並びに会員組合の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申しあげます。あわせて、昨年中に賜りましたご支援、ご協力に対し厚くお礼申しあげます。

昨年を顧みると、わが国経済は空前の超円高の進行と国内産業の空洞化懸念、長引くデフレと消費の低迷、電力供給不安による生産活動への影響等を受け、中小企業にとって極めて厳しい状況のまま新年を迎えました。こうした中、昨年末の総選挙の結果、新政権が発足しました。わが国経済の活力の源泉である中小企業が一刻も早くこの危機的な状況を脱するため、大胆かつ実効性のある景気対策を最優先で実行するよう強く期待いたします。

一方、本会では組合支援機関として組合設立の促進や既存組合の活性化などに努めるとともに、会員の皆様から喜ばれるサービスをご提供するための支援事業を積極的に展開してきました。一例として、組合や中小企業のビジネスチャンスの創出や事業の拡大を図る「組合間連携」、組合・グループの経営改善計画策定と計画実現化を支援する「グループ戦略策定・展開支援事業」、中小企業の環境経営による経費節減・経営効率化を図る「エコアクション21」などが挙げられます。今年も引きつづき、これらの支援事業を強力に推進するとともに、東京都や都議会に対し要望した新規支援事業の実現についても積極的に取り組んでいきたいと考えています。

ところで、昨夏開催されたロンドンオリンピックでは、日本選手が史上最多のメダルを獲得し、人々に感動や勇気を与えたことは記憶に新しいところです。特に、チーム全員が一丸となり組織力を活かした団体競技での健闘が際立っており、個々の力を束ねた組織の強みが充分に発揮された結果であり、組合に携わる立場から組織の果たす役割や意義の重要性を再認識した思いです。今年の9月には2020年のオリンピック・パラリンピック開催都市が決定されることから、このような厳しい状況の中で本年も特定健康診査・特定保健指導の拡充、加入促進活動の展開等、被保険者の福利厚生を図って参りますので皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新年にあたり、皆様方のますますのご健勝、ご多幸を心より祈念して、新年のごあいさつといたします。

東京開催を目指す東京都の招致活動に対して本会も全面的に協力してまいりますので、さらなるご支援をお願いいたします。

今年の干支は巳です。この巳の字は蛇の姿を表しており、蛇は脱皮を繰り返すことから「復活と再生」を連想させるとともに長寿なことにちなんで「神の使い」として崇められてきました。巳年にあやかり今年こそわが国経済の復活と再生に向け、相互扶助の精神のもと一致団結され、この難局を打破し力強く邁進されることを願ってやみません。

本会としては、皆様のご期待に応えるよう全力で取り組んでいきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。結びに、今年が皆様にとって明るく希望に満ちたすばらしい一年となりますよう心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。

## 新春に寄せて

東京都職業能力開発協会
会長　井上　裕之

新春のお喜びを申し上げます。平素より私ども東京都職業能力開発協会の事業運営に対し、ご理解、ご協力を賜っておりますことを心からお礼申し上げます。

貴組合は、日頃から建設工事におけるタイル・煉瓦工事の工法の開発や技能・技術の普及、経営改善指導等へご努力され、また、技能検定を推進するなど様々な取組みをされ、技能後継者育成へ実績を上げられ、改めて敬意を表します。

また、貴組合はタイル張り職種等の技能検定の協力団体として長年にわたり、会場の設営をはじめ実施の全てにつきまして多大なご協力を頂いております。技能検定は、昭和34年度から開始された国家試験であり、現在までに460万人以上の技能士が誕生しており、日本の経済・産業を人材面から支えてきた重要な制度であり、これまでこの制度を維持・発展できましたのもひとえに、業界上げてのご協力や貴組合の技能検定委員の皆様方のご努力の賜物であり、改めて、深く感謝申し上げます。

さて、国においては、昨年5月「技能検定等技能振興の在り方に関する検討会」を設置し、7月にこの検討会の報告が出されました。この中では、技能検定受検者の拡大策や今後の技能振興への積極的な取組の必要性など多岐にわたる提言がなされています。当協会といたしましてもこの提言を踏まえて、技能検定制度が自立的、安定的な制度としていくために努力をしてまいります。

今後の日本のものづくり産業を確固たるものにしていくためには、産業振興の基盤となる技能の振興やものづくり人材育成への一層の取組みが大変重要な課題であると認識しております。本年は、これまで実施してきました、ものづくり事業者と就労意欲のある若者との橋渡しをする「職人塾」や工業高校等への熟練技能者の派遣などの事業に加え、新たに若年技能者などの人材を育成するための事業を考えております。また、1月16日（水）～17日（木）には、認定職業訓練校及び都立職業能力開発センターの生徒作品や匠の技の実演、ものづくり体験等を行う「職業訓練校生徒作品展'13&匠の技展」をJR新宿西口広場で開催いたします。当協会といたしましては、今年もものづくり振興を積極的に展開していきたいと考えておりますので、貴組合の一層のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

貴組合及び組合員皆様の益々のご繁栄とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

## 積極的な労働災害防止の取り組みを

建設業労働災害防止協会　東京支部
支部長　大島　義和

平成25年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。貴組合並びに組合員の皆様には、労働災害防止活動等に積極的にお取り組みいただき、誠にありがとうございます。感謝申し上げます。

建設業をはじめとする全産業の労働災害は、全国も東京も平成22、23年と2年続けて前年を超える発生状況で、厚生労働省及び東京労働局からも労働災害防止に向けた緊急要請を受け、当支部も会員事業場と会員団体皆様に積極的に取り組みをお願いしてきました。

まだ災害は確定しませんが、東京都内平成24年初めより多発していた建設業の死亡災害をはじめとする労働災害は、東京ゼロ災害運動に参加する等で積極的に推進してきましたが、なかなか歯止めが掛らず苦慮していたところ、後半ようやく前年並みの災害件数となってきたところです。（平成24年11月末現在）

建設業は厳しい環境が続いています。皆様もご承知のとおり建設業に従事する技能労働者が大幅に減少しており、高齢化しています。若い人が減っていて現場に未熟練労働者の参入が予想され、労働災害が発生しやすい環境にあります。

このような状況の中、平成25年度は、建設業第7次労働災害防止5ヵ年計画が策定され、新たに各種施策が展開されます。積極的な取組をお願いします。

貴組合員皆様の益々の発展とご繁栄を祈念し新年の挨拶と致します。

## タイル業界の発展を祈念して

㈱LIXIL営業カンパニー
東京支社東京中央支店
タイル市場課課長　太田　裕史

新年あけましておめでとうございます。旧年中は弊社商品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度の前半は一昨年前の繁忙期から続く戸建住宅、非戸建住宅の活況で業界としては、明るいスタートでしたが、後半からは前年の反動からか仕事量が減少し、特に集合住宅の外壁タイルを中心にタイル離れが進んでいるように感じられ危惧しております。

弊社は西新宿に新旗艦ショールーム「LIXILショールーム東京」を昨年の8月に新設オープンいたしました。会社統合前の各社ショールームを単純に統合するだけでなく、LIXILブランド体験の場として、また総合住生活企業としての情報発信拠点として、豊富な商品・サービスを提供することでお客さまひとりひとりに〝いい住まい、いい暮らし〟を体験していただき、実現するためのお手伝いをする新しい形のショールームを目指しております。

タイルの展示については

謹賀新年
西暦2013年

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
副理事長　瀧山　有二

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　勝俣　典男

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　葭原　隆雄

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　渡邉　尚

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　長岐　誠一

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　井上　雄治

東京都タイル煉瓦工事工業協同組合
理事　桑原　哲夫

**都立城東職業能力開発センター**
**住宅内外装仕上科　入校生募集**

4月生（6ヶ月コース）
・募集期間　平成25年1月7日(月)～2月6日(水)
・選 考 日　平成25年2月20日(水)
・合格発表　平成25年2月27日(水)
・訓練期間　平成25年4月5日～平成24年9月26日
☎03－3683－0341又はハローワーク（公共職業安定所）へ
※申込みには写真（たて3㎝×よこ2．4㎝）要

株式会社　谷口タイル商会

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本　　社 | 東京都中野区本町6-26-7谷口ビル | 電話 03-3382-1761㈹ | 〒164-0012 |
| 立川支店 | 東京都立川市若葉町4-12-11 | 電話 042-536-1309㈹ | 〒190-0001 |
| 足立支店 | 東京都足立区保木間3-26-4 | 電話 03-3884-0532㈹ | 〒121-0064 |
| 千葉支店 | 千葉県千葉市稲毛区山王町118-10 | 電話 043-421-2691㈹ | 〒263-0002 |
| 北多摩支店 | 東京都東久留米市中央町4-11-11 | 電話 042-473-1140㈹ | 〒203-0054 |
| 相模原支店 | 神奈川県相模原市南区上鶴間2-17-21 | 電話 042-743-9692㈹ | 〒252-0302 |
| 木更津支店 | 千葉県木更津市祇園4-2-17 | 電話 0438-98-5121㈹ | 〒292-0052 |
| 松戸支店 | 千葉県柏市南増尾7-11-16 | 電話 04-7173-5522㈹ | 〒277-0054 |
| 埼玉支店 | 埼玉県越谷市大房999 | 電話 048-977-0421㈹ | 〒343-0027 |
| 神奈川支店 | 神奈川県藤沢市石川6-10-9 | 電話 0466-87-8284㈹ | 〒252-0815 |
| 市原支店 | 千葉県市原市佐是1452-2 | 電話 0436-92-2121㈹ | 〒290-0229 |
| 小田原支店 | 神奈川県小田原市延清字中沢4 | 電話 0465-37-4615㈹ | 〒250-0218 |
| 西東京支店 | 東京都西多摩郡瑞穂町駒形富士山字駒形136-1 | 電話 042-557-7081㈹ | 〒190-1202 |
| 鶴ヶ島支店 | 埼玉県鶴ヶ島市柳戸町3-4 | 電話 049-271-2802㈹ | 〒350-2218 |